

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月25日更新

事務事業名		墓地改葬許可事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	4	生活環境の健康			所属部	市民生活部	課長名	岡田 光弘
	施 策	18	住環境の充実			所属課	環境衛生課	担当者名	小野 幸介
	施策の柱	56	環境衛生の充実			所属班	環境衛生班	(内線)	1143
予算科目		会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10124	根拠法令	墓地、埋葬等に関する法律 合志市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	
終了、開始年度		☐ 31年度で終了 ☐ 31年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成19年度までは県の許可事業であり、市では相談を行っていたところであるが、平成20年度に権限移譲で市に移管された。墓地申請前の相談受付、申請受付、審査、許可証交付、現地確認検査
【業務の流れ】	墓地造成相談・申請受付、審査、許可証交付事務
【主な予算費目】	なし
【意見や要望】	住民、事業対象者より墓地造成に関する相談がある。住民の方から埋葬するための納骨堂や墓地についての問い合わせがある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)		2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
改葬許可申請に伴う許可証の発行及び交付を行った。(改葬許可証交付数: 54件)		墓地及び埋葬に関する法律に基づく各種申請・許可事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
⇒ ア: 改葬に伴う相談件数		
⇒ イ:		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等申請者	(単位) 件	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
		⇒ ア: 改葬に伴う申請件数
		⇒ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)管理者に適正な墓地経営を行わせる。	(単位) %	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
		⇒ ア: 申請書受理数/申請数
		⇒ イ:
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
意図は適正な墓地の経営を目指すことなので、成果指標を「申請書受理数/申請数」とした。申請書の受理までに事前に相談を行うようにしているので、目標値を「100%」と設定した。		全体計画
		～ 年度
		0

(2)各指標・総事業費 の推移		単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	3年度 予定	4年度 見込	5年度 見込
① 活動指標	ア イ	件	21 -----	48 -----	40 -----	54 -----	40 -----	40 -----	40 -----	40 -----
② 対象指標	ア イ	件	21 -----	48 -----	40 -----	54 -----	40 -----	40 -----	40 -----	40 -----
③ 成果指標	ア イ	%	100 -----	100 -----	100 -----	100 -----	100 -----	100 -----	100 -----	100 -----
投資 入費 量 人件費	事業 内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	95						
	(A) 事業費計	千円	95	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	5	4	5	4	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	260	190	300	170	300	300	300
		(B)人件費計	千円	1,028	748	1,195	673	1,195	1,195	1,195
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,123	748	1,195	673	1,195	1,195	1,195	

事務事業名	墓地改葬許可事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は31年度の後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	②2年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 申請書の受理までに事前協議を実施するようにしているので、目標達成の見込みはある。
有効性評価	③成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 適正な申請のみ審査し受理するものであり、向上余地は無い。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）⇒【理由】 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業なし。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 改葬許可申請に伴う許可書交付であるため、削減の余地はない
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 申請相談等に応じて対応しているので削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 市内の墓地改葬許可であるので、市の事務として行うのは公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 墓地改葬許可は市が行う事務であるため、適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

住民の方から埋葬するための納骨堂や墓地についての問い合わせがあった。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								